

神奈川県レスリング協会

競技力向上推進委員会

国民体育大会県代表選手の選考基準について

- 少年の部 -

【主旨と概要】

- 【選考会の実施階級・スタイルの決定手順】に沿って＜強化指定選手の選考基準＞に基づき、8階級中7階級7名の「強化指定選手」を選出し、実施階級・スタイルを決定する。（※ 「強化指定選手」を選出しない階級も有り得る）
- 県高体連強化委員会で原案を作成し、高校総体県予選終了後、顧問総会（専門委員会）にて決定する。
- 全国高校総体、全国高校生グレコ選手権において、シード権を獲得した場合は、下記「申し合わせ事項」に基づき、代表選手の変更、もしくはスタイル、階級を変更する場合がある。
- 教育的・総合的に判断し決定するものとする。

＜実施階級＞2020年現在

フリースタイル、グレコローマンスタイル合わせて8階級中7階級7名を選考するが、スタイルの配分は4:3にしなければならない。階級は、51kg、55kg、60kg、65kg、71kg、80kg、92kg、125kg

（ただし、51kg級の下限は45kg、125kg級の下限は92kgとする）

【選考会の実施階級・スタイルの決定手順】

- (1) 下記の＜強化指定選手の選考基準＞に基づき、①～④の順で該当する選手を「強化指定選手」とし、上位の者からスタイル・階級を決定する。
- (2) 選考段階で、「強化指定選手」に該当しない階級を1階級選び、その階級の選考は行わない。この階級については、他階級とのバランスを総合的に判断し決定する。

<強化指定選手の選考基準> ※ 以下の優先順位で、該当する選手から検討を行う

- ① 全国選抜大会でベスト 8 以上の者
- ② 中学 3 年生で、前年度の全中選抜、今年度の JOC 大会、全中大会ベスト 4 以上の実績があり、かつ県内の高校に進学予定の者（※中学生は参加規約あり）
- ③ 関東選抜大会・JOC 大会・関東大会のベスト 4 以上の者
- ④ 昨年度のインターハイ、国体の代表および戦績
- ⑤ 県内大会（関東予選・全国グレコ予選・総体予選）での戦績（優勝者）

【申し合わせ事項】

（選考会の実施階級・スタイル決定後）

- 強化指定選手は、出場する階級（スタイル）の変更は認めない。
- 強化指定選手は、組合せにおいて第 1 シードとする。

（代表候補選手決定後）

- 補欠選手の選出

選考会の試合内容や戦績を勘案し、高校 3 年生以外から優秀な選手を補欠とする。

- 代表候補選手以外の選手がシード権を獲得した場合

強化委員会を開催し、確認の上、代表選手を変更する。なお、これにより他階級のスタイルを変更せざるを得ない場合は、強化委員会で検討し、顧問総会（専門委員会）へ報告の上決定する。

- 代表候補選手が本大会出場スタイルと異なるスタイルでシード権を獲得した場合

シード権を優先させ、出場スタイルの変更を行う。なお、これにより他階級のスタイルを変更せざるを得ない場合は、強化委員会で検討し、顧問総会（専門委員会）へ報告の上決定する。

- 代表候補選手は強化練習会等への参加を義務付け、理由のない不参加や代表として相応しくない行動をとった選手は、代表を取り消す場合がある。

- 成年の部および女子の部 -

【主旨と概要】

- 原則、県内出身者を優先して選考する。
- 選考方法は、競技力向上推進委員会が原案を作成し、理事会での承認を得ること。

<実施階級> 2020年現在

(成年男子) ※ 7階級中 6階級 6名を選考する

フリースタイル=57kg、61kg、65kg、74kg、86kg、97kg、125kg

グレコローマン=60kg、67kg、72kg、77kg、87kg、97kg、130kg

(1) フリースタイルは、57kg級の下限は50kg、125kg級の下限は97kgとする。

(2) グレコローマンは、60kg級の下限は55kg、130kg級の下限は97kgとする。

(3) クラスの選定

1チームの選手は、スタイルに関係なく、すべて異なったクラスに出場しなければならない。ただし、成年男子においては、フリースタイル・グレコローマンとともに、軽いクラスから順に同クラスとみなします。(例) フリースタイル57kgに出場した場合、グレコローマン60kgには出場できない。

(女子) 2階級

実施階級 53kg級 ※ ただし、下限は、48kgとする。 62kg級

【代表選手の決定手順】

(代表選手の決定)

- (1) 過去の国体県代表の出場や、全日本レベルでの実績のある選手を優先し、選考会を行わずに内定とする。
その際、本人の出場の意志確認をすること。

(選考試合の実施)

- (2) (1) で内定した選手の階級・スタイルを除き、スタイルのバランスおよび選考指定選手を考慮した上で、選考試合を実施する階級・スタイルを決定する。

※ 選考指定選手 = 県内出身者または在住者で、大学または社会人として継続活動している者。

- (3) 原則、優勝者を代表として選考する。